



春日配水池・受水施設



乃白ポンプ井



「尾原受水施設等築造(第11次拡張事業)」

平成15年(2003年)～22年(2010年)

大正7年の水道創設以来、慢性的な水不足に悩まされ続けた松江市は、平成2年に国が斐伊川神戸川治水事業の一環として斐伊川上流(雲南市木次町平田)に建設する特定多目的ダム「尾原ダム」を水源とした島根県水道用水供給事業(斐伊川水道)から日量2万 m^3 を受水することを申し込んだ。

国県事業が進む中、平成14年度に受水関連施設の整備を図る第11次拡張事業の厚生労働大臣認可を得、平成15年度から事業に着手した。

第11次拡張事業認可の内容

計画給水人口 153,800人

1日最大給水量 81,600 m^3

なお、島根県水道用水供給事業(斐伊川水道)の参画水量は、合併により3万800 m^3 となった。